

製品名: エストロゲン関連受容体 α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87150**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:46 kDa; Observed MW:50 kDa

抗原情報

遺伝子名	Estrogen Related Receptor alpha
別名	ERR1; ERRa; ESRL1; NR3B1; ERRalpha
遺伝子ID	2101
SwissProt ID	P11474
免疫原	ヒトエストロゲン関連受容体 α の合成ペプチド

背景

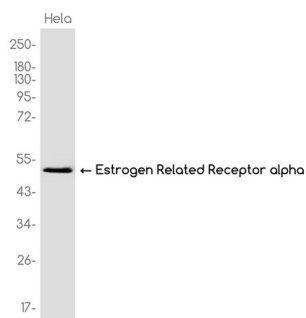
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、エストロゲン受容体に最も近縁の核内受容体です。このタンパク質は部位特異的な

転写因子として作用し、PGC-1 ファミリーの転写補因子と相互作用して、細胞エネルギー産生およびミトコンドリア生成過程に関与するほとんどの遺伝子の発現を制御します。ESRRA のプロセスされた擬遺伝子は、染色体 13q12.1 上に位置しています。[RefSeq 提供、2019年6月]

研究分野

-

画像データ



エストロゲン関連受容体アルファウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。